

国東市地域おこし協力隊
 f <https://www.facebook.com/kunisakiohen>

国東協力隊通信

国東市役所 活力創生課
 地域支援係 ☎0978-72-5175
<http://web.city.kunisaki.oita.jp/>

地域おこし協力隊が移住イベントで国東市をアピール!



9月13日(日)に東京の国際フォーラムで行われたふるさと回帰フェアは、開始時刻の午前10時前から「一般の方はまだご入場できません」とアナウンスが流れるほど盛況でした。あいにく九州のブースは入り口からいちばん遠く、本州の各ブースに比べて人通りは少なかったのですが、その分「九州に住みたい!」という熱意のある方が足を運んでくださいました。「国東市には随分前に旅行で行ったよ」なんて足を止めてくださる方もちらほらいて、懐かしそうにパンフレットを眺めていらっしゃいました。ブームが落ち着いてきたかと思われた移住への関心の高さと、一度足を運んでもらうことによってつながるご縁の深さを強く感じることができたフェアでした。

ふるさと回帰フェア 大阪会場と東京会場に!

8月22日(土)に大阪のシティプラザ大阪で開催されたふるさと回帰フェアに参加させて頂きました。私も初めてのフェア参加で緊張気味でしたが、「少しでも多くの人に国東市の事を知ってもらいたい」と言う思いで臨ませて頂きました。また今回は11月21日・22日に開催されるDIYツアーや内容をメインにお話をさせていただきました。訪問された方々15名ほどでしたが国東市に訪れたことが無い人が多く、国東市の事を真剣に聞いて頂けるお客様が多かったと感じました。またツアーや内容もすごく興味を持ってくださいり、国東市に訪れたいと思って頂けたのでは無いかと思います。私自身も少しは国東市の魅力を伝える事が出来たフェアになったと感じております。



地域のために活動を行う高校生! 国東高等学校JRC部

国東高校のJRC部の活動報告をしたいと思います。

国東高校JRC部は高齢者の方やこども園の児童と福祉活動をすると共に、地域のお祭り等も参加しながら地域の協力をしています。今回は南部こども園で部員と福祉施設の高齢者が一緒に作ったオモチャで園児と遊ぶ活動を行っていました。ある部員に入部の動機を聞いたところ、「活動を通じて自分自身のコミュニケーション能力を上げたい」など、自分自身の苦手な部分を克服する為に活動している人も多いようです。私たちもJRC部の活動を見て、自分自身を振り返る事も出来ましたし、今後の地域おこし協力隊としての活動も見直しながら、行動していきたいと感じました。

※JRCとはジュニア・レッド・クロス=青少年赤十字の略



市内で使われていない家をお持ちの方は、是非空き家バンクへご登録をお願いします。

武蔵大学と武蔵町の農家さんとの間で続く体験交流



今年で24回目を迎える、武蔵大学と武蔵町の体験交流事業。今回は、9月1日から3日まで武蔵大学の学生6名が、丸橋教授と学長夫婦と共に国東市へ。「国東半島の農業の今と歴史を訪ねて」をテーマに、農業や食のみならず、地域の歴史文化遺産や偉人などにも触れる研修で国東半島にてねぎ農家さんやぶどう農家さんで農業体験をしたり、うどん作り、餅つきの体験などをしたりと街ではなかなか体験できない事を学んでいました。農業体験した学生達は「食への考え方方が変わりました」と感想を話していました。萱島酒造や七島蘭農家・学舎、梅園の里などにも寄り、国東市でいろいろ学び、沢山の思い出を作っていました。



丸小野の長廣さん方で交流会

空き家バンクを通して移住してきた方をご紹介

木本美恵子さん(母)
真由美さん(娘) 親子

今月中旬に大分県由布市から安岐町下原に移住してきた木本さん親子。田舎の一軒家に、畑で野菜を作りながらの生活に憧れ移住を考えていた。娘さんが、大学病院の看護士として長い間勤めていたが体調を崩し、これを機に移住を決意。本格的に移住先を考えていた時に、国東市の空き家バンクに出会い物件を探していた。働く場も同時に探していた所、大分キャノンで健康管理スタッフとして働く事が決まり、職場への通勤も考え物件登録したばかりの下原に。太刀魚とタコが好きな娘さんは、これから始まる母との憧れの国東暮らしを楽しみにしていた。

よ!JU! 国東市へ!!

お知り
合いで

頻繁に利用されていない家を所有されている方へお願い

空き家バンクを利用して国東市へ移住され、地域の力になっている方が増えてきています。地域のためにも、空き家バンク制度の周知へのご協力お願いします。

詳しくは活力創生課空き家バンク担当まで☎0978-72-5175

市内で使われていない家をお持ちの方は、是非空き家バンクへご登録をお願いします。

⑩ 3 土(コスめぐ) 国東コスプレ秘郷巡り



イメージ写真

両子寺内にてコスプレ秘郷巡りが開催されます。コスプレ参加人数は9月11日現在で約100～150人と大規模なコスプレ好きが集まります。写真撮影等もコスプレ参加者に許可が取ればOKだそうです。コスプレしている人は若年層が多いですが、幅広く老若男女が楽しめるイベントになっています。国東市では初開催のコスプレイイベントは必見です。

詳しい情報はインターネットで(コスめぐ)を検索でお願い致します。是非足を運んでみてください。
問両子河原座☎0978-64-6305

くにさきアートフェスタ 2015

開催期間 10月10日(土)～11月1日(日)

くにさきの新たな可能性としての文化・芸術によるまちづくりを推進するため、関係団体によるアートフェスタが国見エリア、各プロジェクト会場を中心に開催されます。芸術の秋、みなさまのお越しをお待ちしています。

問くにさき芸術のまちづくり実行委員会事務局
(国東市活力創生課内)☎0978-72-5175

